

コロナ禍における審判員の感染症対策について【第3版】

20210524

一社) 鹿児島県バスケットボール協会審判委員会

1 タイムアウト時の手指消毒について

マニュアルではタイムアウト時にオポジットサイドに位置することとなっておりますが、コロナ禍での状況下ではまずは、TO席へ移動し手指消毒を行ってから次のプレイの再開の準備を行ってください。Q間のインターバルやハーフタイムでも手指消毒を行うようお願いいたします。

2 ホイッスルカバー着用について

現在どの試合でもほぼ確実にホイッスルカバーを着用していただいております。ご協力ありがとうございます。
審判員からの飛沫拡散を防止することが目的です。
引き続きご協力よろしくお願いたします。



3 タイムアウト時、インターバル中のマスク着用について

レフェリーマスクを着用されない方は、以下の内容についてご協力をお願いします。

・審判クルーが集まったり、チーム関係者と会話をする機会があるタイムアウト時、インターバルなどにはマスクを必ず着用してください。

New

4 レフェリーマスクの着用についてのお願い（試合中）

前回のお願いよりもさらに強く着用を推奨させていただきます。

レフェリーマスクは審判員自身が他者からの飛沫による感染を防ぐツールとして使用されている物です。（九州大会・全国大会でも着用義務化）
このマスクを着用することで試合中の選手やスタッフに感染者が出た場合でも、濃厚接触者回避に効果があります。

※完全に予防できるものではありません。

全国的にマスクを着用しておらず、審判員が濃厚接触者に認定され、2週間の自宅待機をするケースが出てきております。
レフェリーマスクは在庫が少なく、早くも6月中旬に納品の様です。各自スポーツ店にご注文ください。

他の物で代用されても構いません。レフェリーマスクを着用される際にもホイッスルカバーは必ず着用してください。

